

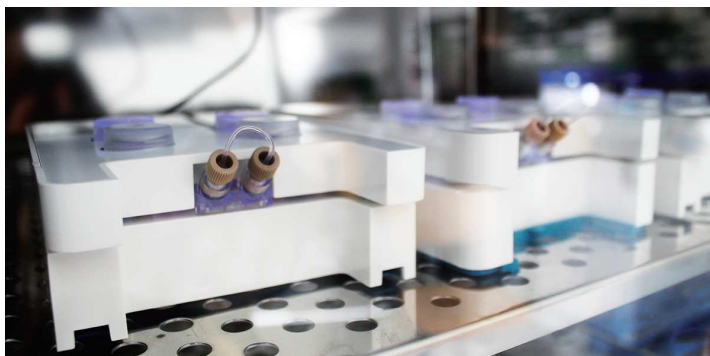
自動Organ-on-a-chip培養装置 OMI

長時間の灌流細胞培養を
理想的なシアストレス下にて
実施できる小型装置

灌流, 再循環, サンプル抽出の
自動プロトコルを設定

特徴

- ▶ 灌流, 再循環, サンプル抽出の自動プロトコルを設定
- ▶ Bluetooth, Wi-Fi 経由の制御 / Android アプリ対応
- ▶ インキュベータ内で使用可能
- ▶ 片手で持てるサイズ(190 mm x 120 mm x 60 mm)
- ▶ バッテリー駆動可能(最長2時間)
- ▶ どのようなデザインのマイクロ流体チップでも使用可能



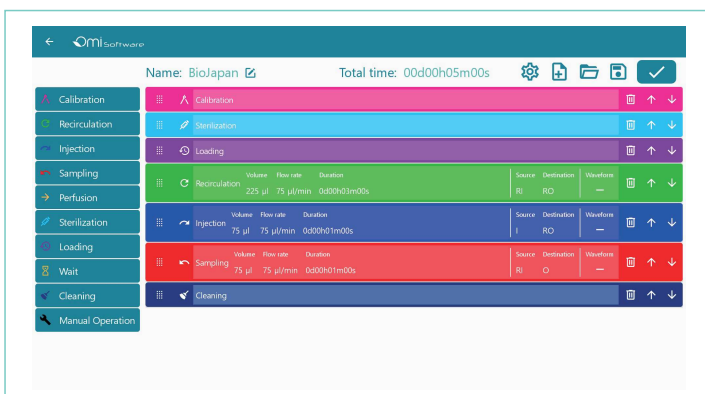
コンパクトサイズ

インキュベータ内に複数の OMI を設置して、多臓器の培養を一度に行うことができる。インキュベータから顕微鏡への持ち運びも容易。



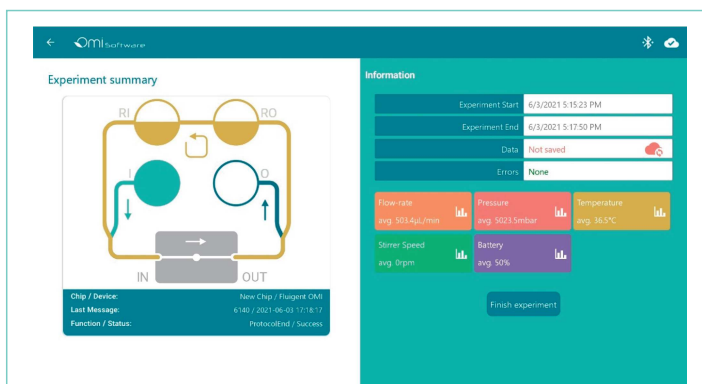
デュアルモード

共培養等の2流路制御時は、OMI を2台連結して行う。送液プロトコルは装置間で同期可能。



自在なプロトコル設定

較正, 洗浄, 注入 / 抽出, 灌流等の各ステップを自由に設定できる。画像はタブレット(Android)の操作画面。



柔軟なパラメータ指定

各ステップの送液量, 時間, 流量, 送液パターン(一定, 波形, スロープ等)を設定可能。

関連ページ ▶ OMI 詳細: www.asicon-tokyo.com/flg11.php
▶ チップ: www.asicon-tokyo.com/cs04.php

輸入販売代理店

ASICON

株式会社 ASICON
www.asicon-tokyo.com
asicon-tokyo@asicon-tokyo.com

取扱店

微小液滴生成 / Droplet generation

マイクロ流体チップを使用した微小液滴生成 / Water-in-oil droplet generation

Fluigent の送液装置と microfluidic ChipShop の液滴生成チップを使用して、均一なサイズの微小液滴を容易に生成することができます。流量の設定やチップの種類によって、液滴サイズを調整可能です。

Fluigent 製品と microfluidic ChipShop の液滴生成チップを用いた液滴生成セットアップ例

dSurf 液滴生成専用の高性能フッ素系サーファクタント入りオイル
dOil 純粋なフッ素オイル (3M™ Novec™ 7500 Engineered Fluid)

microfluidic ChipShop の液滴生成チップ例 [163], [285], [488]

関連ページ ▶ 液滴生成: www.asicon-tokyo.com/cs07.php

リポソーム生成パッケージ

Fluigent の送液装置と粒子生成デバイス RayDrop を組み合わせることで、単分散のリポソームを長時間安定的に生成することができます。この他にも、PLGA、アルギン酸ビーズやダブルエマルジョン (W/O/W, O/W/O) 等の生成粒子に合わせた様々なパッケージを御用意しています。また、複数の RayDrop を使用することで、1つの液滴内に複数の粒子を封入するなど、幅広い使用方法が可能です。

粒子生成デバイス RayDrop とノズル部拡大図
 ノズルの特殊な構造とキャピラリの配置によって粒子を生成する。

RayDrop を使用したリポソームの生成イメージ
 水層が脂質層を360°取り囲むため、効率的に相互拡散が進みリポソームが生成される。

関連ページ ▶ 単分散粒子生成アプリケーション: www.asicon-tokyo.com/flg07.php

関連アイテム

Flow EZ 圧力制御装置
 高精度の圧力制御式送液システム。スタンドアロン使用と PC からのソフトウェア制御が可能

Flow Unit 流量センサ
 流量の観察、制御は Flow EZ のモニタ上と PC ソフトウェア上いづれでも可能

P-Cap エアタイトリザーバキャップ
 Flow EZ から送られた圧力を受けリザーバ内の液体を送出する

関連ページ ▶ 圧力制御式送液システム Flow EZ: www.asicon-tokyo.com/flg01.php